

【ポスター発表の流れ】 注：価格は全て、参考。保証はできません。

(1) ポスター制作

中国のWebには、ポスターのサイズ（高さ90cm×幅70cm）が掲載されています。

この寸法は掲示板のスペースです（重要）。

ポスター用紙の標準的な寸法で探すと、A1(841mm×594mm)が、最も近い寸法になります。これより大きいサイズB1(1,030mm×728mm)は、隣の展示スペースを侵害しますので、不可。

この寸法で、カラーで1枚印刷します。街（Kinko'sなど）やネットの業者さんに頼むと良いと思います。

ネットでは、「学会発表ポスター印刷」で検索する。多部数刷る業者を避けられる。

Microsoftパワーポイントでよい。念のため、PDFも持参、あるいはネットで送信。

厚手光沢紙、ラミネートなし、1部で、3,500～5,000円前後。送料込み。

(2) 飛行機機内持ち込み可。床に転がす。

(3) 現地まで、ポスター持参します。

指定の時刻、指定掲示板に、ピン留め（ピンは支給されます）

(4) Presented Posterの事前発表も聴講してください。

(Poster 発表の中の希望者、英語、5分/人、最大5名/国、希望者多数の場合は5名を選択)

(5) ポスター発表の時間帯に、ポスターの前に立ち、指示棒などを使って、3～5分/回 程度、かいつまんで英語で説明をしてください。

(6) 指定の時刻までに、自ら撤去する。

撤去しなければ、廃棄されます。

【参考】

用紙：

(1) 厚手マット：コスト重視△

(2) 厚手光沢紙：仕上がり重視◎

(3) 防災クロス：リッチ、折たためるので便利○

表面保護用ラミネート加工：

(1) あり、屋外や、長時間掲示用。▲

(2) なし、○

パネル加工、アルミ枠加工：全て不要

運搬用ケース：

(1) 裏向きに巻いてテープ止め、長方形透明シートで包み、上下を絞る（ほぼ無料）◎

(2) ダンボールの箱。文具屋や100円ショップにあり。(300円) ○

(3) 伸縮プラスチックケース。文具屋や100円ショップにあり。(300～1,000円) △

紙の厚さ

印刷に用いられる用紙の厚さは、一般的に「mm」ではなく「kg」という目安で表される。70kgや90kgなどの重さは、印刷用紙を原紙サイズで1,000枚（＝1連といいます）積んだときの重さである。

カタログなどの本文は、90kg、発表用ポスターは、105～110kg。しっかりしたポスターは130～135kg。郵便はがきは、150～180kg。

参考Web

<https://www.nik-prt.co.jp/tech/press/paperthickness/>